一般社団法人福祉人財協会

早いもので、当協会も設立から６年目に入っています。会員の皆様のご協力があってこその安定運営であると、感謝しております。

そこで、この度はこれまでの活動をご紹介させていただきたいと思います。

2018 年～2023.3 年

2018 年 8 月	合同求人広告の折込みと医療介護の就職相談・説明会開催
9 月	報酬改定セミナー開催（改定後の影響と今後の動向）
１０月	住まい・介護・医療展　ｉｎ関西にて人材定着についての講演 エマジェネティックスセミナー開催（コミュニケーション能力） 看護職員充足セミナー開催（長期充足の実例紹介）
１２月	宮城県の事業「次世代介護経営塾」　人材採用定着・業務改善について講演
2019 年 1 月	合同求人広告の折込みと医療介護の就職相談・説明会開催
3 月	モニタリング事業、介護のお仕事入門研修開催
4 月	外国人技能実習制度セミナー開催 合同求人広告の折込みと医療介護の就職相談・説明会開催
5 月	モニタリング事業、介護のお仕事入門研修開催 ケアマネジメント研修開講（茨木会場、全１３回）
2020 年 1 月	ケアマネジメントセミナー開催（東淀川会場） 合同求人広告の折込みと医療介護の就職相談・説明会開催
2 月	介護施設の選び方セミナー開催（東淀川会場）
3 月	モニタリング事業、介護のお仕事入門研修開催
11 月	通所事業所運営セミナー開催（茨木会場）
2021 年 1 月	カイポケ人材定着リモートセミナー登壇
2022 年 11 月	介護事業所の就職相談・説明会（会場開催＋リモート開催）
2023 年 2 月	岩手県 介護労働環境整備・改善促進事業　人材定着リモートセミナー登壇

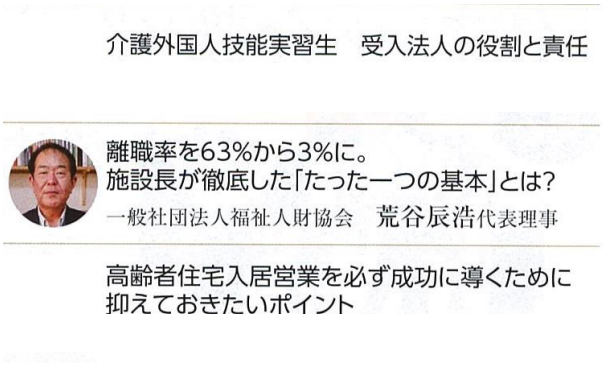
【就職相談・説明会】

【宮城県事業　次世代介護経営塾】

宮城県では、県が予算を組み、介護事業所の安定経営を支援しています。東京のコンサルティング会社が当協会の人材定着のノウハウを宮城県にプレゼンしたところ、２０名を超える塾生と県職員さんが２時間の講義を聴くためにわざわざ来られました。
熱心に受講され、質問を次々とされていました。旅費と宿泊費は塾生の負担だそうで、それでも来られたくらいですから、本気度が違います。さっそく施設に取り入れましたというご連絡もいただいております。

【住まい・介護・医療展　ｉｎ関西】

介護事業所の人材不足が深刻であることを改めて認識しました。この日に開催されたセミナーは、様々なタイトルで１０講義ありましたが、会場１００席の内で聴講者は、２０～４０名程度でした。しかし、当協会担当の人材定着セミナーは、１００席が満席で立ち見の方もいらっしゃいました。
質問もあり、熱心にメモを取られていました。



【ケアマネジメント研修】
主として経験３年未満の介護支援専門員を受講対象としています。
講師は 10 名のベテランケアマネが担当しています。

1	ケアマネの１カ月、１日
2	通所サービス事業所の選び方
3	多職種連携
4	ケアマネジャーと保険者
5	利用者コミュニケーション
6	ケアプラン点検表の解説
7	対人援助の基礎とコツ　知っておくと便利な事
8	モニタリング５つの視点
9	ＰＤＣＡサイクルに乗せるためのアセスメント
10	ターミナル期のサービス調整
11	ここでおさらいケアプラン　先輩ケアマネからのアドバイス
12	４大認知症と統合失調症
13	ケアマネジメント力を高めよう　ノンテクニカルスキル　ケアマネに役立つ終活講座

令和4年度　介護労働環境整備・改善促進事業

介護人材の定着率向上・離職防止の実践例

無 料

開催日時

令和5年3月9日（木）10：00～12：00

講師：一般社団法人 福祉人財協会　会長　荒谷 辰浩氏

財務会計を専門としながら老健の事務長や社会福祉法人の事務局員を兼任。その後、グループの介護保険事業部長となり、老健や特養、グループホーム、訪問介護、居宅介護支援事業所等のマネジメントを行う。前職の特養では施設長として人材確保・定着に取り組み、2年間で離職率63%から3%へと改善に成功。現在、一般社団法人福祉人財協会会長として地域の事業所の連携や各関係機関との調整役を担っている。

【セミナーの概要】
人材定着の取り組みが職員のサービスの質向上に繋がります。結果的に入院者数減等により収益を大幅に改善し、その利益を活用してさらに業務を改善する好循環スパイラルを作り出します。
当セミナーでは、そのような好循環スパイラルを構築する手法と、タブレット端末やインカム導入等による業務の効率化や生産性向上等の取り組みにより、短期間で劇的に離職率低下を実現させた手法を学びます。

■実施法：オンライン研修（Zoom）
■時間　：120分（質疑応答含む。入室9:30～）
■対象　：県内の介護保険施設及び介護事業所の**施設長や管理者**
■定員　：250名程（オンラインで参加できる方）

※ 事前申込制、先着順となります。参加をご希望する場合は**3月7日（火）まで**に後述の「QRコード」からお申込いただきますようお願い致します。
※ オンラインでのご参加の場合、各事業所のWi-Fi環境により音声が途切れるなど不具合が生じることもあります。主催者側で調整できない部分のため予めご了承下さい。

お問合せ先
岩手県
岩手県事業受託企業
株式会社 医療経営研究所（武田・長岡）
〒981-3188　宮城県仙台市泉区八乙女3-3-1　電話：022-772-2722、FAX:022-218-3949
E-mail ： nagaoka@iryoken.co.jp

２０２３年度　主な活動（目標）

【連携強化とネットワークの構築】

介護業界は、比較的小規模な法人が多く個々に競い合っているのが現状です。この現状が質の向上に繋がっていないとの声も上がっています。また、災害時や感染症発生時も個々に対応しているため十分な対応ができていないとも言われています。

介護報酬改定に向けての議論の中でも「小規模法人の大規模化」という言葉が出ています。合併等の手段により小規模法人を大規模法人に変えていくという手法もありますが、非現実的です。

可能な手法としては、連携強化により競い合っていく中でも質の向上を達成することや災害時・感染症発生時の協力体制を築くことです。

当協会の会員間でこのネットワークを構築し、「小規模法人の大規模な協力体制」を実現させたいと考えます。

【地域限定のネットワークの構築と運営】

地域の特徴に合わせてネットワークを構築し、質の高いサービスの提供と安全安心な暮らしを提供します。

大阪市東淀川区下新庄にて、すでに構築していますので、当協会ホームページでご確認ください。

利用者の確保にも繋がる内容なので、安定経営にも結び付きます。

【安定経営に向けての人材交流】

当協会ホームページの活動紹介をご覧ください。人材不足により稼働を維持できなかったたり、一時休業しないために会員事業所間の連携で人材を充足します。

会員事業所の退職者が他の会員事業所に就職すれば、グループ全体からの人材流出はありません。

また、他事業所を知ることで職員さんのスキルアップを目指します。

※この取り組みは現在も行っており、すでに成果を感じています。

一般社団法人
福祉人財協会